

早稲田アカデミー	6年						
	算数						
学習内容	11回 数・数列・論理 合不合判定テスト 12回 入試直前対策（1）						
家庭学習ポイント	12月は11回「数・数列・論理」で場合の数や推理して解く問題を学習し、合不合判定テストをはさんで12回からは「入試直前対策」と題して入試本番に向けて、入試総合演習がメインとなります。志望校も固まっている頃ですから、何にどれくらい時間を使うべきなのかを判断するのが一番難しいところです。志望校の傾向・難易度とお子様の得意分野や苦手分野、苦手の中でも伸ばすことができる分野の正確な判断が必要です。合不合判定テストの結果、また過去問の出来を見つつ、いよいよ最終的な受験校が確定する時期です。志望校を変更する場合も焦らず、過去問の演習を通して傾向の分析を行っていきましょう。受験直前まで授業は組まれていますが、受講カットを検討すべき場合もあります。合格に向けて必要な家庭学習・過去問演習・弱点補強については、優先度は高めにして時間を確保しましょう。また、過去問演習においては、学校ごとに具体的な「取り組み方」も確認していきましょう。問題の優先順位や時間配分、書き方解き方の注意点などをノートにまとめておき、入試本番でも確認できるようにしておくとよいでしょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	現実的な受験校が出揃い、受験プランが確定しましたか？	チェック				
	解決策	問題との「相性」もないとは言えません。過去問の出来なども参考しつつ最終決定局面です	<input type="checkbox"/>				
	チェック2	「演習→解説」からの気づきが得点力アップにつながっていますか？	チェック				
	解決策	通常授業の問題で気づいた課題から「次の得点」につなげる学びを続けていきましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック3	過去問演習についても「○・△・×」を意識して丸つけ、治しができていますか？	チェック				
	解決策	ある学校の過去問の「△」の問題を解決することで、他の学校の対策にもなります	<input type="checkbox"/>				
	チェック4	併願校も含め、過去問演習は順調に進んでいますか？	チェック				
	解決策	時間がないようなら塾の授業を休んで家庭学習、という方法も検討しましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック5	自分が得点すべき、武器となる分野がはっきりしていますか？	チェック				
	解決策	そろそろ弱点補強の時期から、得意を伸ばす時期に変わっていきます	<input type="checkbox"/>				
早稲田アカデミー	6年						
	国語						
学習内容	11回 [主題・要旨] の問題 漢字の読み方 四字の熟語② 合不合判定テスト 入試直前対策（1）						
家庭学習ポイント	12月の予習シリーズの読解は「説明文・論説文」で、言語要素は「漢字の読み方」、および「四字の熟語②」です。四谷大塚および準拠塾では、読解演習量や本文の長さの不足感が、追い込みの甘さを生む場合があります。また、合不合で高い合格率が出た場合、そこで安心して過去問の分析や対策を深く行わず、「本当に合格できるかどうか」の判断を誤るケースがあります。「四科のまとめ」については無計画に進めていると活用しきれず終わってしまいます。12月の合不合が終わると、最終調整は過去問および前受け校の受験を通じて行うこととなります。合不合の結果についてはあくまでも参考程度に留め、実際に受験する学校の国語の問題を解くために、具体的に気を付けるべきことを言葉にしてまとめていきます。受験する学校それぞれの問題傾向、合格するために国語でとるべき点数、時間配分、文種ごとの読み方（線の引き方）、設問ごとの解き方などをまとめた自分だけのノートを作りあげていきましょう。						
課題の把握と解決策	チェック1	具体的な受験プランが固まってきたか？	チェック				
	解決策	新たに受験が決まった学校があれば、過去問研究に取り掛かりましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック2	志望校の出題傾向がわかつきましたか？	チェック				
	解決策	受験校を具体的に決める中で、その傾向についても過去問で確認していきましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック3	過去問の直しから多くの学びを得ることができますか？	チェック				
	解決策	「次に正解させるべき問題」を意識して学習するようにしましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック4	過去問演習は順調に進んでいますか？	チェック				
	解決策	進行状況によっては、塾の平常授業などの欠席も視野に入れましょう	<input type="checkbox"/>				
	チェック5	学校ごとの問題傾向、取り組みの注意などについて整理ができますか？	チェック				
	解決策	漠然ではなく、言葉にして整理しておくことが大切です	<input type="checkbox"/>				

早稲田アカデミー					6年			
					理科			
学習内容				11回 物理3（光・音） 合不合判定テスト 12回 化学3（燃焼・熱）				
家庭学習 ポイント				第11回の「物理3（光・音）」では光や音に関する様々なバラエティの問題、第12回「化学3（燃焼・熱）」も、燃焼や熱などのあらゆるタイプの問題に取り組みます。先月まで同様、1回の授業で扱う問題タイプは様々ですが、入試問題への「実戦力」をつける訓練としては最適です。特に「思考系」と言われる難関校を志望しているお子さんは、丁寧に問題を説いていってほしいと思います。一方で、知識を図とうまく結び付けて考えることが苦手な生徒さん、これまで暗記型学習をしてきた生徒さんは知識どうしの関連付けに難しさを感じるかもしれません。過去問演習や合不合判定テストで苦手な単元が明確になっている場合には、四科のまとめを反復し、早急に基本の定着を図りましょう。日曜の学校別対策コースの教材は、志望校合格へ直結する最良の教材ですから、振り返りを十分に行ってください。志望校別コースを受講されていない場合は、過去問から志望校がこれまで出題してきた知識問題・計算問題・実験考察問題のレベルを確認の上、残り2ヶ月で、お子さんに必要な演習問題（単元・傾向・量）を決定し、実完問・市販の教材・志望校以外の過去問を使って〇〇の単元から演習を進めるなど、具体的なプランを立てて学習を進めてください。				
課題の把握 と解決 策				知識の不足を感じていませんか？			チェック	
	解決策			問題演習などで知識の不足を感じる場合は「四科のまとめ」「魔法ワザ」などで補強しましょう			<input type="checkbox"/>	
	チェック2			グラフの読み取りなどに苦手意識を持っていませんか？			チェック	
	解決策			縦軸、横軸を確認し、縦軸から横軸へ、そしてその逆を丁寧にたどりましょう			<input type="checkbox"/>	
	チェック3			「問題演習→周辺知識を別テキストで学習」というサイクルが守られていますか？			チェック	
	解決策			「解きっぱなし」にだけはならないよう注意してください			<input type="checkbox"/>	
	チェック4			1問解き終わるごとに「ここで得た知識が志望校の問題にどう役立つか」考えていますか？			チェック	
	解決策			「〇〇中だったらどんな出題をするだろうか」と考えてみるようにしましょう			<input type="checkbox"/>	
	チェック5			過去問演習は予定通り進めていますか？			チェック	
	解決策			過去問の進み具合によっては、平日の授業を欠席して演習にあてるという選択も検討しましょう			<input type="checkbox"/>	
早稲田アカデミー				6年				
				社会				
学習内容				11回 未来にうけつぐ世界遺産 合不合判定テスト 12回 交通の昔と今				
家庭学習 ポイント				12月の予習シリーズでは「未来にうけつぐ世界遺産」「交通の昔と今」など、問題演習を軸とした授業が行われます。最後の合不合が終わると、時事問題対策を中心とした冬期講習、そしてご家庭での過去問演習が学習の中心になります。通常授業も講習会も、原則としてテキストがお子さんの志望校に向けてカスタマイズされたものとはなっていません。したがって過去問演習が重要となります。正解させられなかった問題について、「その問題を解くためにには、どれだけの背景知識が必要なのか」という視点を忘れ、単純に解いて答えを確認して終わりをしてしまうと危険です。主に冬休み中に扱われる時事問題は、実際に受験される学校によってどこまでやりこめば良いかが異なります。事前の過去問分析に基づいて、効率よく学習を進めていきましょう。塾のテキスト、テスト、過去問演習など、今後取り組むすべての問題はお子さんの弱点をあぶりだす機会に過ぎません。解いて終わり、直して終わり、ではなく、その後に「何を覚えたのか」を重視して学習を進める必要があります。覚えれば覚えた分だけ着実に得点率が上がっていくのが社会です。記述問題対策、地図問題対策など、特殊な出題形式への対策も含めて、できる準備はすべてやり切って本番に臨みましょう。				
課題の把握 と解決 策	チェック1			歴史や地理の知識を、漢字で答えられる状態でつけていますか？			チェック	
	解決策			人名や地名など、基本的に漢字で答えられる状態を目指しましょう			<input type="checkbox"/>	
	チェック2			問題を「解きっぱなし」にせず、演習後に「周辺知識を覚える」時間をとっていますか？			チェック	
	解決策			「問題を解く⇒不足していること+aを補充する」の両輪があつてこそこの演習授業です			<input type="checkbox"/>	
	チェック3			時事的な問題について、志望校がどの程度詳細に出題するかを把握していますか？			チェック	
	解決策			志望校の傾向に合わせて対策していきましょう			<input type="checkbox"/>	
	チェック4			志望校の出題傾向にあわせた学習ができていますか？			チェック	
	解決策			平常授業、志望校別特訓などもすべて「志望校合格」から逆算して活用のしかたを考えましょう			<input type="checkbox"/>	
	チェック5			過去問演習は予定通り進めていますか？			チェック	
	解決策			特に受験計画の変更があった場合は、過去問計画も柔軟に変更しましょう			<input type="checkbox"/>	